皆さん、お仕事お疲れ様です。

今月から社内報も一新されて生まれ変わりました。 ご尽力してくださった社内外の皆さんに心より感謝です。 ご存知の通り、当社は多くの現場を抱えていますから、 全員がひとつの場所にいられるわけではありません。 そのため、この社内報はとても大切な情報共有の手段で す。社員の皆さんの沢山の声を集めながら、共に創る社 内報に発展することを願っています。この「ゆにてい日 和」というタイトルも社員の皆さんからの公募をとお して決められました。縁側でひなたぼっこでもしている かのようなほっこりした感じがしていいですね。

今月はリニューアル第一号ということで、ユニティの未

来のお話をしたいと思います。

さて、ユニティは一体何の会社で しょうか。多くの皆さんに警備

> 会社と言われますが、ビル 管理も清掃もあります。 これからも時代の変化を とらえながら、常識や枠に とらわれず事業に取り

組んでいくことになるでしょう。しかし、本質は変わり ません。その本質は「守り、育む」ことです。私たちは お客様の大切なモノやコト、すなわち価値を守り、その 価値をさらに高める、つまり育むことが仕事です。

では、最も価値のあることは何でしょうか。それは当社の 経営理念にある『みんなが幸せに生きる』ということです。 ですから、みんなの幸せを守り、育むのが私たちの仕事の 本質なのです。警備もビル管理も、守ることと育むこと のどちらにより重点が置かれているかに違いはあっても、 『みんなが幸せに生きる』という点においてつながって いるのです。

社会の変化は早く、未来を見通すことは出来ません。 ちょっと気を抜けば取り残されてしまいます。ですから、 私たちは仕事の本質を忘れず、これからも挑戦を続けて いきましょう。よりよいサービスを求め、実現していきま しょう。ユニティの未来は、この本質から生まれる様々な サービスと事業の集合体です。

『みんなが幸せに生きる』を真摯に追求する経営が、 どのような未来を生み出すのか、私も皆さんと共に人生を かけて挑戦したいと思っています。

> 代表取締役社長 八木 陽一郎

2016, 10 vol. 1